

**製品名: MC4-R ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13699**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	37kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MC4R
別名	MC4R; Melanocortin receptor 4; MC4-R
遺伝子 ID	4160.0
SwissProt ID	P32245
免疫原	抗血清はヒト MC4R 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 281-330

**背景**

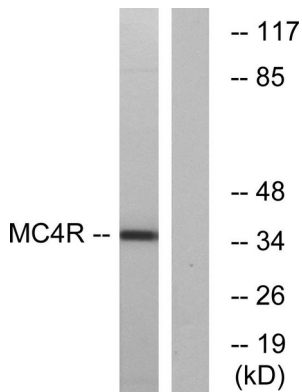
この遺伝子によってコードされるタンパク質は膜結合型受容体であり、メラノコルチン受容体ファミリーのメンバーです。コードされるタンパク質は副腎皮質刺激ホルモンおよび MSH ホルモンと相互作用し、G タンパク質を介して活性化します。これはイントロン

を持たない遺伝子です。この遺伝子の欠陥は常染色体優性肥満の原因となります。[RefSeq 提供、2010年1月],疾患: MC4R の欠陥は常染色体優性肥満の原因となります[MIM:601665]。機能: 副腎皮質刺激ホルモンと  $\alpha$ -、 $\beta$ -、 $\gamma$ -MSH に共通するヘプタペプチドコアに特異的な受容体。この受容体は、アデニル酸シクラーゼを刺激する G タンパク質によって媒介されます。、オンライン情報:メラノコルチン受容体エントリ,類似性:G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。、サブユニット:ATRNL1 と相互作用します。、組織特異性:脳、胎盤、および腸の組織。、

## 研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

## 画像データ



MC4R 抗体を用いた MCF-7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。